

様式 1

環境保全行動  
自動車使用管理 計画提出書

2021 年 7 月 20 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 103-8011
東京都中央区日本橋1-13-1
氏名 野村證券株式会社
(代表者名) 代表取締役社長 奥田 健太郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		65 金融商品取引業、商品先物取引業												
事業の規模	従業員数	414	人	原油換算した	375.3	k1								
	使用床面積	7037.73	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量										
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数	10	台								
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	760	t-CO <sub>2</sub>	エネルギー起源CO <sub>2</sub> メタン	N <sub>2</sub> O	HFC								
		t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>									
		t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>								
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項									
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第 1 項 <input checked="" type="checkbox"/> 第 2 項									
計画期間		2021	年	4	月	1	日	~	2024	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	<input type="checkbox"/> 有 (認証名 ) <input checked="" type="checkbox"/> 無												
	その他	独自環境マネジメントシステムを全グループで導入・運用												

別添

環境保全行動計画書  
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

野村グループは、環境保護に対する責任を常に意識し、環境問題に積極的に取り組んでまいります。事業活動における環境への負荷を認識し、廃棄物の削減、省エネルギーおよび省資源の推進に努めます。国内グループレベルでの環境マネジメントシステムを確立し、環境活動ワーキンググループ事務局が主体となって、包括的に環境に関するPDCAサイクルを回す体制を整えています。グループ全体での環境負荷の低減に取り組んでいますが、特にエネルギー使用量の削減と紙使用量の削減について重点的に取り組んでいます。また、国内外の各事業拠点における環境保全活動にも力を入れています。

2 行動目標

【計画期間】

2021年 4 月 1 日～ 2024年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴うエネルギー使用量の原単位改善	0.05333	kl/m <sup>2</sup>	3 %	0.0517	kl/m <sup>2</sup>	2020年度実績 (原油換算kl/年平均契約床面積)	電力、冷水
法令の遵守	-	-	%	-	-	-	省エネ法、温対法
次世代自動車への切替推進	-	-	%	-	-	-	Nox-PM法 (CO <sub>2</sub> 排出量)
			%				
			%				
			%				